

情報通信研究機構

# NICT 先端研究

④9

TYPE OF  
INDUSTRY



テラヘルツ波は遠赤外線の一種であり、100ギガから10テラの周波数に位置する。テラヘルツ波は、他の周波数の電磁波にはない特

## 注 目 高い周波数精度実現

微を持つているとわかる。今後、テラヘルツから、さまざまな分野への応用が進んでいる。例えば、X線検査で発見しにくい材料や構造体の非破壊検査や、4Kや8Kといった高精細映像の非圧縮での伝送を可能にする高速無線通信などがあ

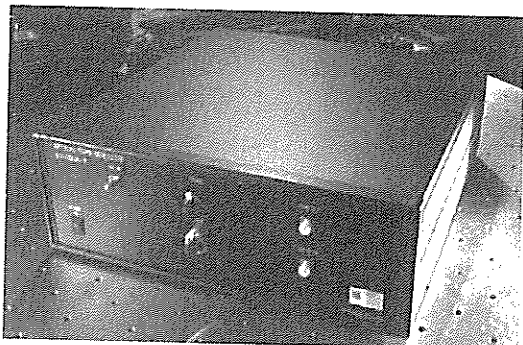
数だけ離れた二つの光を掛け合わせることで、その周波数差に応じたテラヘルツ波を発生させる方法であり、法である。

未来ICT研究所・フロンティア 創造総合研究室 主任研究員 諸橋 功



07年より現職。テラヘルツ計測システムに関する研究に従事。テラヘルツ技術に関連するシステム開発から応用技術の研究まで行っている。

科学技術・大学



装置 光コム発生が期待される。(火曜日に掲載)